

2025年度 一次募集外国語試験試問題の出題意図

【入試種別】 博士課程（一次募集）

【問題I】 ※博士後期課程共通外国語問題

【出題の意図・評価ポイント等】

長文読解を通じて、医療のトピックを扱った英文を正確に読み解き、筆者の主張や要点を的確に分析する能力を問うものである。また、文法・語彙の知識を文脈の中で応用する力を問う。

【問題II】 医療薬学領域

【出題の意図・評価ポイント等】

医療薬学に関する英文の読解力を確認することが出題の目的である。骨粗鬆症について論じた英文を取り上げ、読解に必要な語彙力、文法知識を有しているか、照応関係を捉えることができているか、大意を把握できているかを問うている。

【問題III】 薬学臨床領域

【出題の意図・評価ポイント等】

受験生の背景にかかわらず、本領域を受験する上で有しておくべき基礎的知識である「移植」をテーマにした平易な文章を取り上げることにより、基礎的英語力及び日本語による説明力を確認するために出題した。

【問題IV】 生物・予防薬学領域

【出題の意図・評価ポイント等】

最先端の研究成果を題材に、科学的文脈を踏まえた英文読解力ならびに論理的思考力を総合的に評価する。

【問題V】 創薬化学領域

【出題の意図・評価ポイント等】

ペプチド創薬に関する英文を訳す問いである。基礎的な単語、文章構成となっており、英語の基礎学力を測ることが可能である。